



# 七松小学校 学校だより

平成30年度  
6月号  
尼崎市立七松小学校  
学校長 森本秀子



☆ ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>

## 環境保全は美しき人間の心から

6月になりました。1年生が育てているアサガオが少しずつ大きくなってきています。毎朝、忘れずに水遣りをしている子どもたちを見ると、早く色鮮やかなアサガオの花を見せてあげたいなという思いにかられます。

先日の授業参観・PTA総会へのご出席ありがとうございました。子どもたちの授業の様子はいかがでしたでしょうか。新しい学年での学習も徐々に軌道に乗り、意欲的に学習に取り組んでいたように思います。また、クリーン作戦では、学校開放利用団体並びに保護者・地域の皆様のご支援ご協力をいただきました事、心よりお礼申し上げます。

さて、6月5日は「世界環境デー」です。これは、昭和47年6月5日ストックホルムで開催された「国連人間会議」で定められました。国連に日本が提案して定められました。本校の計画委員会は、ペットボトルのキャップ回収でワクチンを届ける運動をしています。PTAでは、空き缶の回収も行っています。随分前になりますが、「地球の秘密」という題のパンフレットに出会いました。このパンフレットは、坪田愛華さん（島根県斐川町立西野小学校6年生）が担任の先生から国語の授業で与えられた「環境問題」について、自身の得意であった漫画で表したものです。愛華さんは、このパンフレットを2ヶ月あまりで書き上げた数時間後に、突然脳内出血で倒れ、そのまま翌日、短い生涯を閉じました。お母様は愛娘が皆の心に生きることを願い、遺作となった「地球の秘密」を本にして、同級生や先生に配布。そこから島根県内の小中学校に配布されました。その内容の素晴らしさと、漫画という手法で地球環境を守るという大きな課題をわかりやすく表したことで、本はその後、世界中に翻訳されて広まりました。そして地球サミットでも紹介され、数々の賞を受賞されました。私も読んでみて、全6章、その構成と内容の素晴らしさに感動しました。最後のページに「愛華ちゃん語録より」と題して載っていた言葉を紹介します。

- ・太陽は沈む時が一番美しく輝くんだよ。
- ・子供は親を鏡にして育つよね。人間は、地球を鏡にして生きなくっちゃ。
- ・『昨日』は大人のしたこと。『明日』は子供のすること。
- ・缶を捨てるのは『過去』。拾うのは『未来』。
- ・缶を捨てる軽さと、缶を拾う重さを考えよう。
- ・落ちていく枯葉だって美しい。肥料にもなるし…。木はそのことを知っているのよ。
- ・空を見ていると、自分がとても小さく見えるっていうけど、私は逆。自分が空一杯にどンドン広がっていくの。

私たち人間は、自然に対して謙虚でなくてはならないと感じます。そして、限りある地球の資源を守る為、自分の周りで出来る小さな事から、勇気を持って行動していきたいと心から思います。人間の美しい心から、全ての変革が始まると信じます。